

学術講演会一覧(1987年度以降)

| 開催日         | 講演者                        |                      | 演題   |
|-------------|----------------------------|----------------------|--|
|             | 名前                         | 所属(当時)               |  |
| 1987年5月27日  | 杉山善朝                       | 札幌医科大学               | 老人の生きがい  |
| 1987年11月5日  | 春木 豊                       | 早稲田大学                | 行動とそのコントロール  |
| 1988年6月27日  | 藤岡喜愛                       | 甲南大学                 | オーストラリアにおける古代の夢<br>—精神人類学の立場から—                            |
| 1988年11月11日 | 藤田 統                       | 筑波大学                 | 行動と遺伝  |
| 1989年5月16日  | Giovanni B. Flores d'Acais | ライデン大学               | Semantic Activation in Word Recognition<br>(語の認知における意味の役割) |
| 1989年11月8日  | 成定康平                       | 松下電機産業株式会社照明研究所      | 見え方と照明   |
| 1990年1月11日  | 荻原隆二                       | 国立精神神経センター           | 医学と人間  |
| 1990年10月11日 | 大塚博保                       | 科学警察研究所              | 性格と運転 (協賛: 教学部学生課)   |
| 1991年1月22日  | 平井 久                       | 上智大学                 | バイオフィードバックの基礎と臨床   |
| 1991年10月9日  | 上里一郎                       | 広島大学                 | 行動様式のミクロのアプローチ—脳と免疫—                                       |
| 1991年12月4日  | 丸山欣哉                       | 東北大学                 | 見えと反応—基礎から応用まで—  |
| 1992年5月27日  | 寺岡 隆                       | 北海道大学                | 社会動機の国際比較—ゲーム論的研究—   |
| 1992年10月14日 | 町沢静夫                       | 国立精神神経センター           | ボーダーラインの心の病理   |
| 1993年9月29日  | 生和秀敏                       | 広島大学                 | 時間不安について   |
| 1993年11月11日 | 辻 敬一郎                      | 名古屋大学                | ロングショットでヒトをみる—比較心理学の現状—                                    |
| 1994年7月6日   | 宮森孝史                       | 専修大学                 | 神経心理学とリハビリテーション  |
| 1994年9月9日   | Derek E. Blackman          | ウェールズ大学              | 心理学における行動分析の現状と課題<br>(特別学術講演会)                             |
| 1994年11月16日 | 小林重順                       | 日本カラーデザイン研究所         | 配色の心理  |
| 1995年10月25日 | ブラッド<br>フォード・H.            | トロント大学               | 潜在記憶と脳<br>(情報科学研究科認知科学専攻共催)                                |
| 1995年11月22日 | セップ・リンハ<br>ルト              | ウィーン大学               | 日本文化の遊びの性格   |
| 1996年7月4日   | 秋田宗平                       | 日本福祉大学               | デザインと色彩心理学   |
| 1996年10月9日  | 多田治夫                       | 放送大学客員教授<br>金沢大学名誉教授 | カウンセラーになる道   |
| 1997年6月25日  | 岡本栄一                       | 川村学園女子大学             | 感性に関する情報処理—モノリザ模写の評定—                                      |
| 1997年10月22日 | 浅野俊夫                       | 愛知大学                 | 霊長類の道具使用と言語  |
| 1998年6月25日  | 児玉典子                       | 滋賀大学                 | 父親マウスと養育行動のメカニズム   |
| 1998年11月11日 | 松本良枝                       | 愛光女子学園               | 最近の少年非行の特徴について<br>—犯罪心理学の立場から—                             |
| 1999年6月9日   | 藤永 保                       | お茶の水女子大学<br>名誉教授     | 発達心理学とは何か<br>—そのたどってきた道とこれからの発展—                           |
| 2001年1月23日  | 山上敏子                       | 国立肥前療養所              | 臨床手段としての行動療法   |
| 2001年3月8日   | 金子寛彦                       | 東京工業大学               | 立体視における垂直視差の役割   |
| 2003年2月27日  | 山田修子                       | 名古屋市立松栄小学<br>校       | 適応指導教室の運営改善とその効果   |
| 2003年9月30日  | 榎本博明                       | 名城大学                 | 自己心理学—自己物語の研究—   |
| 2003年11月7日  | 長谷川寿一                      | 東京大学                 | 進化心理学の展開   |
| 2003年11月13日 | 栗原幸江                       | 静岡がんセンター             | ターミナル・ケア病棟の人々  |
| 2004年10月6日  | 野口 薫                       | 日本大学                 | 心理学と芸術   |
| 2004年11月5日  | やまだようこ                     | 京都大学                 | ライフサイクルと生死の語り  |
| 2004年11月6日  | 十一元三                       | 京都大学                 | 高機能広汎性発達障害の特徴と地域における診断<br>の差                               |
| 2005年9月21日  | 山田兼尚                       | 国立教育政策研究所            | 切れる子供達   |
| 2005年10月27日 | 板倉昭二                       | 京都大学                 | 心の発見—メンタライジングの発達—  |
| 2005年11月30日 | 鯨岡 峻                       | 京都大学                 | 質的研究を巡って<br>—エピソード記述とその周辺—                                 |

| 開催日         | 講演者         |   | 演題  |
|-------------|-------------|---|---|
|             | 名前          | 所属(当時)                                      |   |
| 2006年10月16日 | 塘 利枝子       | 同志社大学                                       | 異文化に生きる子ども<br>—文化によって異なる「いい子」「いい親」—                     |
| 2006年11月22日 | 真栄城輝明       | 大和内観研修所                                     | 心理療法としての内観  |
| 2007年7月4日   | 大竹礼三        | 米国音楽療法協会<br>認定音楽療法士<br>ノードフ・ロビンス<br>認定音楽療法士 | 創造的音楽療法   |
| 2007年11月28日 | 酒井一博        | 財労働科学研究所                                    | 人間工学とKAIZEN(改善)   |
| 2008年10月22日 | 西山 啓        | 広島大学名誉教授                                    | 交通心理学と交通心理士   |
| 2008年12月1日  | 青木紀久代       | お茶の水女子大学                                    | 発達臨床心理学の諸問題<br>—保育をめぐる発達援助—                             |
| 2009年10月5日  | 増井起代子       | 東京通信病院                                      | 「うつ病」と診断されたクライアントへの心理的援助<br>—精神科心理相談室から見えてきたもの—         |
| 2009年11月9日  | 若原克文        | 愛知県警察本部刑事<br>部科学捜査研究所                       | 心理学的見地から見た文書鑑定の現状                                       |
| 2010年7月15日  | 小林 實        | 財団法人国際交通安全<br>学会顧問                          | 交通と安全文化   |
| 2010年12月1日  | 森岡正芳        | 神戸大学  | 青年期の発達臨床を考える  |
| 2011年5月25日  | 倉光 修        | 東京大学  | 心理療法の個性的統合  |
| 2011年10月26日 | 加藤隆康        | グッドライフデザイン                                  | 企業の安全衛生管理における心理技術とは<br>視空間ワーキングメモリ・モデルの発展               |
| 2012年7月5日   | ゲリー<br>クイーン | セントアンドリュース大<br>学                            | Developing the model of visuo-spatial working<br>memory |
| 2012年10月15日 | 西本武彦        | 早稲田大学<br>名誉教授                               | 日常記憶  |
| 2013年6月24日  | 下條信輔        | カリフォルニア工科大<br>学                             | 多感覚統合、感覚代行と脳の可塑性  |
| 2014年1月21日  | 津田 彰        | 久留米大学                                       | ストレスと健康支援<br>—集団対象研究と実験科学の統合—                           |
| 2014年6月16日  | 渡辺 茂        | 慶應義塾大学<br>名誉教授                              | 人間らしさの起源<br>—比較認知科学のアプローチ—                              |
| 2015年2月2日   | 仲 真紀子       | 北海道大学                                       | 子どもの証言と司法面接   |
| 2015年10月19日 | 東山篤規        | 立命館大学                                       | 体性感覚から見えてくる世界   |
| 2015年12月16日 | マサミ<br>タカハシ | イリノイ州立<br>ノースイースタン大学                        | オトナと加齢の心理学<br>—高齢者の叡智・スピリチュアリティ・戦争体験—                   |
| 2016年6月27日  | 岡ノ谷一夫       | 東京大学  | 言語と感情の起源<br>—人間コミュニケーションの特異性—                           |
| 2017年1月23日  | 竹内龍人        | 日本女子大学                                      | 視覚の心理学とその応用   |
| 2018年1月15日  | 三浦麻子        | 関西学院大学                                      | SNSから社会の心を読む<br>—「ビッグデータ」の心理学—                          |
| 2018年10月15日 | 山口裕幸        | 九州大学  | チーム・マネジメントの社会心理学<br>—健全でやる気に満ちたチーム作りを目指して—              |
| 2018年12月10日 | 神谷之康        | 京都大学  | 脳内イメージ解読技術  |
| 2019年1月11日  | 石井敬子        | 名古屋大学                                       | 感情情報の認識における文化の影響<br>—文化神経科学によるアプローチ—                    |
| 2019年12月17日 | イーファン<br>リン | Taipei Medical<br>University                | 自閉症の人々に関する心理学的研究  |
| 2020年1月20日  | 江崎貴裕        | 国立研究開発法人 科<br>学技術振興機構                       | 脳機能画像データの多次元時系列解析                                       |
| 2020年10月19日 | 安藤英由樹       | 大阪芸術大学                                      | メディアアートと心理学:無意識に着目した表現技術                                |
| 2021年5月31日  | 木原 健        | 国立研究開発法人<br>産業技術総合研究所                       | 心理学と自動運転  |
| 2021年6月21日  | 古村 健        | 独立行政法人 国立<br>病院機構東尾張病院                      | 統合失調症への認知行動的アプローチ                                       |
| 2022年1月17日  | 新美浩二        | 株式会社LIXIL                                   | 住宅環境のユニバーサルデザイン   |

※1997年度までは30周年記念号より転載。1998年度以降は「データで見る中京大学」より転載。ただし、一部に誤りがあったため可能な限り修正した。